

第2学年	技術	使用教科書等	東京書籍「新しい技術・家庭 技術分野」	担当教員	中川 隆
------	----	--------	---------------------	------	------

【通知表のつけ方】

【学習の目標】 生活や社会で利用されているエネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。年間の発達段階に応じて、技術による問題解決の範囲を生活、学校、地域、社会へと広げ、生徒の技術リテラシー（技術ガバナンス力、技術イノベーション力）を育む。		【授業の進め方や授業のポイントは何か】 ・技術室での作業時は体操服でもよい。 ・本時の目標の確認（作業内容・安全確認） ・作業（後片付け及び清掃を含む）には、丁寧に根気強く取り組む。 ・振り返り（製作評価シートの記入）を活用し振り返りと次時の課題を確認する。 ・学び合い・助け合いがあれば積極的に参加する。 ・ノートに製作内容や作業方法、工具等の使用についてまとめる。		【どのように家庭学習を進めればよいか】 ・宿題等はありませんが、日常の生活の中で授業に関わる項目について興味を持ち探求することができるとよい。		評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	何で頑張りを見るか 定期テスト 製作物 技能テスト 定期テスト 製作物 工具の使い方 製作物 製作評価シート 授業ノート
---	--	--	--	--	--	--	--

【1年間の授業計画】

学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの	学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
1学期	エネルギー変換に関する技術 ・私たちの生活とエネルギー変換 ・電気エネルギーの利用 テーブルタップの製作	・さまざまな発電方式の特徴、エネルギー変換効率、二酸化炭素排出量、発電にかかる費用などを比較しながら、適切な発電方法について自分なりに考えさせる。 ・身の回りにある電気機器を調べ、電気エネルギーを利用する仕組みをまとめることができる。 ・テーブルタップの製作を通して電気に関する基礎的な知識を持つ。	教科書 ノート	2学期	・作物の成長を管理する技術 ・チューリップの栽培情報に関する技術 ・情報モラルと知的財産	・作物の成長を管理する技術について調べることができる。 ・チューリップの栽培を通して栽培技術を実践する。	農作業時は 軍手
				3学期	・コンピュータと情報処理 ・表計算ソフトを活用したレポートの製作	・各自が設定した課題に対して、Web上のデータを活用してレポートの作成を行うことができる。 ・著作権や個人情報の扱いなど情報モラルの重要性を考えながら製作ができる。 問題解決の評価の観点を決め、その評価の観点に基づいて評価できる。	教科書 ノート
2学期	・電気エネルギーの利用 ラジオライトの製作 ・機械の共通部品と保守点検の大切さ ・生物育成に関する技術 ・作物の育成環境を調節する技術	・電気機器の構造や安全に関する表示を観察して、その意味を調べさせ、適切な使用方法についてまとめることができる。 ・電子部品を使った製品の製作を通して、部品の働きや電気回路について理解する。 ・電気による事故を防ぐ方法を具体的にまとめることができる。 ・作物の育成環境を調節する技術について調べる。（光、温度、水分、土など）	教科書 ノート	※定期テストの予定 1学期 期末テスト 2学期 期末テスト 3学期 学年末テスト			